

一 第一中学校の生徒会役員の大野さんは、ボランティア活動をテーマにスピーチをします。次は、そのスピーチのために取材し、【集めた材料を整理したカード】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【集めた材料を整理したカード】

- ① 詩人の相田<sup>あいだ</sup>みつをさんの言葉（私が好きな言葉）  
(相田みつを『にんげんだもの』による。)  
(相田みつを『にんげんだもの』による。)
- ② 友達のボランティア活動に対する意識
  - ・ 部活動や宿題で忙しいし、何をしたらよいかよく分からない。
  - ・ ボランティア活動には興味があるが、機会が見付からない。
- ③ 周りの大人の意見
  - ・ 探してみれば、中学生が参加できるものはある。先生に聞いたり、インターネットで調べたりしてはどうか。
  - ・ 中学生が積極的にボランティア活動に参加するのはよいことだ。
- ④ 中学生のボランティア活動の事例  
吹奏楽部や合唱部が地元の商店街などで開催されるチャリティーコンサートに参加して、募金活動を積極的に行っている学校がある。  
(文部科学省『平成22年度 文部科学白書』による。)
- ⑤ 私が行ったこと、思ったこと
  - ・ 第一中学校では何ができるのかを考えるために、生徒会主催で有志による会議を開いた。先生にもアドバイスをいただいた。
  - ・ 地域の福祉施設で何かお手伝いできることはないか、生徒会役員が連絡をとることになった。
  - ・ 小さな一歩だけれど、これを機に具体的に行動に移すことができればうれしい。

一 【集めた材料を整理したカード】からは、大野さんの取材の仕方についてどのようなことが分かりますか。取材の仕方の説明として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 話に説得力をもたせるために、ボランティア活動に関する図や表を準備している。
- 2 ボランティア活動について幅広く考えるために、様々な人の話や資料を集めている。
- 3 話に具体性をもたせるために、ボランティア活動をした中学生にインタビューしている。
- 4 ボランティア活動の意義を考えるために、学校図書館の本で様々な人の考えを調べている。



二 大野さんは、カードを見ながら①から⑤の順で話をすることにしました。②のカードから③のカード、③のカードから④のカードへ話を続けるとき、大野さんはそれぞれどのような言葉を使うとよいですか。次の1から4までのうち、最も適切な組み合わせを一つ選びなさい。

- 1 ②から③へ話を続けるときは「けれども」、③から④へ話を続けるときは「つまり」を使う。
- 2 ②から③へ話を続けるときは「つまり」、③から④へ話を続けるときは「けれども」を使う。
- 3 ②から③へ話を続けるときは「例えば」、③から④へ話を続けるときは「しかし」を使う。
- 4 ②から③へ話を続けるときは「しかし」、③から④へ話を続けるときは「例えば」を使う。



一 第一中学校の生徒会役員の大野さんは、ボランティア活動をテーマにスピーチをします。次は、そのスピーチのために取材し、【集めた材料を整理したカード】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【集めた材料を整理したカード】

- ① 詩人の相田みつをさんの言葉 (私が好きな言葉)  
(相田みつを『にんげんだもの』による。)
- ② 友達のボランティア活動に対する意識
  - ・ 部活動や宿題で忙しいし、何をしたらよいかよく分からない。
  - ・ ボランティア活動には興味があるが、機会が見付からない。
- ③ 周りの大人の意見
  - ・ 探してみれば、中学生が参加できるものはある。先生に聞いたり、インターネットで調べたりしてはどうか。
  - ・ 中学生が積極的にボランティア活動に参加するのはよいことだ。
- ④ 中学生のボランティア活動の事例  
吹奏楽部や合唱部が地元の商店街などで開催されるチャリティーコンサートに参加して、募金活動を積極的に行っている学校がある。  
(文部科学省『平成 22 年度 文部科学白書』による。)
- ⑤ 私が行ったこと、思ったこと
  - ・ 第一中学校では何ができるのかを考えるために、生徒会主催で有志による会議を開いた。先生にもアドバイスをいただいた。
  - ・ 地域の福祉施設で何かお手伝いできることはないか、生徒会役員が連絡をとることになった。
  - ・ 小さな一歩だけれど、これを機に具体的に行動に移すことができればうれしい。

一 【集めた材料を整理したカード】からは、大野さんの取材の仕方についてどのようなことが分かりますか。取材の仕方の説明として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 話に説得力をもたせるために、ボランティア活動に関する図や表を準備している。
- 2 ボランティア活動について幅広く考えるために、様々な人の話や資料を集めている。
- 3 話に具体性をもたせるために、ボランティア活動をした中学生にインタビューしている。
- 4 ボランティア活動の意義を考えるために、学校図書館の本で様々な人の考えを調べている。

友達・周りの大人

相田みつを  
事例

2

二 大野さんは、カードを見ながら①から⑤の順で話をすることにしました。②のカードから③のカード、③のカードから④のカードへ話を続けるとき、大野さんはそれぞれどのような言葉を使うとよいですか。次の1から4までのうち、最も適切な組み合わせを一つ選びなさい。

- 1 ②から③へ話を続けるときは「けれども」、③から④へ話を続けるときは「つまり」を使う。
- 2 ②から③へ話を続けるときは「つまり」、③から④へ話を続けるときは「けれども」を使う。
- 3 ②から③へ話を続けるときは「例えば」、③から④へ話を続けるときは「しかし」を使う。
- 4 ②から③へ話を続けるときは「しかし」、③から④へ話を続けるときは「例えば」を使う。

②から③は逆接

④は事例だね

4

〔参考〕過去の調査における正答率

問題番号		調査の名称（実施学年）	正答率（％） （左：全国 右：長野県）	
□	一	平成 25 年度 全国学力・学習状況調査（3年）	84.6	84.2
	二		80.7	78.6

〔参考〕出題の趣旨

□	<p>スピーチをする際に、次のことができるかどうかをみる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 話すための材料を多様な方法で集めること。</li> <li>・ 論理的な構成や展開を考えて話すこと。</li> </ul>
---	--

〔参考〕解答類型と反応率

問題番号	解答類型		反応率（％） （全国）	自校の反応率	正答	
□	一	1	1 と解答しているもの	2.1		
		2	2 と解答しているもの	84.6		◎
		3	3 と解答しているもの	8.3		
		4	4 と解答しているもの	4.2		
		9	上記以外の解答	0.0		
		0	無解答	0.7		
	二	1	1 と解答しているもの	8.0		
		2	2 と解答しているもの	3.2		
		3	3 と解答しているもの	7.2		
		4	4 と解答しているもの	80.7		◎
		9	上記以外の解答	0.0		
		0	無解答	0.9		